ナノテラス活用に向けた 東北大-量研若手ワークショップ

ナノテラスが本格的に稼働を始め、既に画期的な成果が報告されている。高輝度を誇り世 界的にも本施設でないと測定できない様々な電子構造・物性、そこから生まれるTop Scienceが数多く期待できる状況にある。そこで、まさに今、ナノテラスを活用し研究領域 をさらに広げた展開を目指す研究者・ナノテラスに興味はあるが使い方がいまいち分から ない方を対象として、ナノテラスを活用し研究展開を進めている若手研究者に発表してい た<mark>だき、ナノテラスの活用法や利点について議論していただく。</mark>

日時:2025年3月14日金曜日

場所:マテリアル開発系 教育研究棟 1階 講義室 1

開会挨拶 14:00 ~ 14:05 好田誠 知能デバイス材料学専攻教授, Green X-Tech 若手アカデミー部門長

講演1

14:05 ~ 14:30 NanoTerasu共用ビームラインの概要 量子科学技術研究開発機構 NanoTerasuセンター, ビームライン 堀場 弘司

グループ グループリーダー

NanoTerasuにおける顕微ARPES装置の開発と応用―電子状 講演2 14:30 ~ 14:55 態・化学状態の可視化

岩澤英明 量子科学技術研究開発機構, 関西光量子科学研究所 放射光科学研

究センター

講演3 14:55 ~ 15:20 サーキュラーエコノミーに資する新材料の創製とナノテラ

> スへの期待 内山智貴

材料システム工学専攻 助教

15:20 ~ 15:30 休憩

プラスチック・複合材料の物性発現メカニズム解明に向けた 講演4 15:30 ~ 15:55

放射光構造計測

白須圭一 ファインメカニクス専攻准教授, Green X-Tech 若手アカデミー部門

講演5 **15:55 ~ 16:20** シンクロトロン放射光で視る生物流動

> ファインメカニクス専攻准教授, Green X-Tech 若手アカデミー部門 菊地 謙次

講演6 超音波キャビテーションを利用した室温合成酸化物とその 16:20 ~ 16:45 構造特異性

林大和 応用化学専攻 准教授, Green X-Tech 若手アカデミー部門

講演7 16:45 ~ 17:10 テンダーX線タイコグラフィ:ナノ構造可視化技術の革新と

応用可能性 高橋 幸生 国際放射光イノベーション・スマート研究センター副センター長.

多元物質科学研究所 教授 17:10 ~ 17:15 閉会挨拶

齊藤 雄太 Green X-Tech 若手アカデミー副部門長,知能デバイス材料学専攻教授